

だんじり会館における機能(ハード・ソフト)の現状

資料3

施設機能 / 取組			テーマ	(1)文化が観光か		(2)無形民俗文化財					(3)有形文化財			(4)文化振興			(5)施設の運営
				ダンジリ行事の維持・継承	ダンジリ行事の魅力発信	(市全体としての)ダンジリ行事の維持・継承	認知度向上	担い手(曳き手や囃子手など)の確保	ファン・サポーターづくり	体験学習	文化財の保存・管理	祭事期間以外のコミュニケーション	文化財の魅力を伝える	地域に対する誇りや愛着の醸成	市全体の文化の価値や魅力を伝える(学芸員や企画展示)	発信力(情報発信)	(だんじり文化への)ゲートウェイ機能
				ダンジリ行事の持続的な実施に寄与しているか	ダンジリ行事の魅力の発信に寄与しているか	伊賀市全体として取組が実施されているか	行事以外の期間(362日間)において行事に関する発信に寄与しているか	担い手の確保に係る取組を行っているか	だんじり文化に関連する人づくりやそれに係る機会の創出などに寄与しているか	行事に対する興味・関心を喚起させる体験・学習の機会があるか	文化財の適切な保存・管理がなされているか	行事以外の期間(362日間)における祭り町の人々と、祭り町以外の市内・市外の人々とのコミュニケーションが図られているか	文化財の展示に係る取組が実施されているか	地域に対する誇りや愛着の醸成に係る取組が実施されているか	市全体の文化の価値や文化財の魅力を、来館者に伝える取組が実施されているか	外向けに情報発信をしているか	主に以下の3つの要素を含む ①伊賀市の趣深く多様な歴史・伝統・文化へ誘う拠点としての機能(特にだんじり文化やダンジリ行事に焦点をあてる) ②立地的特性を踏まえただんじり文化に触れる場所としての機能 ③周辺環境(他の周辺文化施設)の変化や市全体の将来像を見据えた上での、同会館が有する機能
展示	第1展示室(吹き抜け)	1		1年を通して上野天神祭の様子がうかがえる常設展示。祭り町3町の印・楼車(計3基)の実物、展示中の楼車の特徴を示した解説パネル、衣装を着せ祭礼用具を持たせた等身大のマネキン人形を展示。楼車は半年ごと(4月と10月)に入れ替えを実施。展示機能に加え、3基の楼車の保管・管理も担っている。		○	○	○	○	-	○	-	○	○	-	-	○
	見学通路(1階)	2		9町の楼車に関する情報が整理されたパネル展示							-		-				
	第2展示室(1階)	3		鬼行列の様子を再現した展示。鬼面と衣装(どちらもレプリカ)をつけたマネキン人形を陳列							-		-				
	郷土資料展示室(2階)	4		上野天神祭の歴史に関する展示(法被、彫刻作品、木目込み人形、太鼓)							-		-				
		5		上野鍛冶町の引退幕(三重県指定文化財)の実物展示							○		○				
		6		大型映像スクリーンの上映時間以外に、壁面に小型モニターを設置し、伊賀市の四季の映像や市内の伝統行事の映像を放映							-		-				
		7		上野天神祭行列絵地図(菅原神社)のレプリカ2面をコーナー壁面に展示							-		-				
	喫茶コーナー(2階)	8		上野天神祭に関する寄贈作品の展示							-		-	○	-	-	○
情報発信	AVコーナーブリッジ(吹き抜け)	9		上野天神祭の概要(歴史、祭礼の様子、1年の流れ)、芭蕉・忍者などの魅力、伊賀上野の風土と自然を追って紹介する映像(約12分)を1時間に2回放映。観覧者はブリッジの椅子に座って観賞可能。希望者には英語・中国語対応のオーディオ貸出		○	○	-	-	-	-	-	-	○	-	-	○
物販	伊賀上野地場産買物処(1階)	10		ダンジリ行事のグッズなどの物販(だんじり文化に関する書籍1点と鬼風船・絵葉書)。室内はお囃子の音楽が流れている		○	○	-	○	-	-	-	-	○	-	-	-
情報発信	SNS Facebook	11		だんじり会館のFBの運用内容は入替実施日と休館のお知らせが主(最終更新:2023年4月18日)		-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	(未更新)	-
文化振興	ダンジリ行事に関するイベントの実施	12		指定管理者による企画で、夏休み期間中(8/1~31)、館内展示物に関する出題を解くクイズラリーの実施。子供より大人の参加者が多い。R6年211人参加 クイズラリー以外のイベント実施なし		-	○	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-
	展示解説・説明	13	-	原則自由見学。来館者の要望に応じて、会館スタッフが解説を実施		-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-
【機能(取組)の有無】 ○:有り ー:無し				○	○	○	○	-	○	-	○	-	○	○	○	-	○

【あるべき姿を踏まえた評価】 A:十分満たしている B:ある程度満たしている C:あまり満たしていない D:全く満たしていない																	
【総評】																	

第6回委員会で協議